

## 信頼される学校づくりを～学校評価の分析から～(教職員アンケート)

六郷小教職員が、1学期末と2学期末に自己評価を行った結果です。良いところは更に伸ばし、課題は改善策を講じ、来年度に生かしていきます。

### 令和6年度 学校評価(教職員アンケート)集計結果

|    | 具体的な評価内容(指標)                             | 評価 | 2学期  |
|----|------------------------------------------|----|------|
|    |                                          |    | 1学期  |
| 1  | ①よく考え、真剣に学ぶ子どもに育っている。                    | B  | 3.27 |
|    |                                          | B  | 3.27 |
| 2  | ②思いやりがあり、自他を大切にできる子どもに育っている。             | B  | 3.27 |
|    |                                          | B  | 3.27 |
| 3  | ③健康で、明るく、たくましい子どもに育っている。                 | A  | 3.73 |
|    |                                          | A  | 3.47 |
| 4  | ④進んで働き、責任をもってやりぬく児童に育っている。               | B  | 3.40 |
|    |                                          | B  | 3.33 |
| 5  | 教育課程の適切な運営のために、授業時数の確保・指導体制の整備等ができています。  | A  | 3.67 |
|    |                                          | A  | 3.71 |
| 6  | 日課表や週日程は、適切に組まれ、有効に機能している。               | A  | 3.73 |
|    |                                          | A  | 3.67 |
| 7  | 職員会議は、情報交換と課題検討の場として機能的・効率的に行われている。      | A  | 3.86 |
|    |                                          | A  | 3.50 |
| 8  | 職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされている。         | A  | 3.67 |
|    |                                          | A  | 3.60 |
| 9  | 職員間の相互理解が十分になされ、気軽に相談し合える職場の人間関係ができています。 | A  | 3.93 |
|    |                                          | A  | 3.80 |
| 10 | 防犯・防災など児童や職員の安全を守るための取組が計画的に行われている。      | A  | 3.87 |
|    |                                          | A  | 3.87 |
| 11 | 校舎内外の施設設備を定期的に点検し、結果を処理(整備・保全)している。      | A  | 3.87 |
|    |                                          | A  | 3.67 |
| 12 | 校内研究会は、目標の達成に向けて計画的に有意義に進められている。         | A  | 3.79 |
|    |                                          | A  | 3.79 |
| 13 | 特別支援教育推進のための体制が整えられ、共通理解の上児童の指導にあたっている。  | A  | 3.53 |
|    |                                          | A  | 3.67 |
| 14 | 勤務時間や年休等、権利を行使しやすい体制になっている。              | A  | 3.93 |
|    |                                          | A  | 3.87 |
| 15 | 教材教具の工夫や個に応じた指導に努め、基礎・基本の定着に努めている。       | A  | 3.85 |
|    |                                          | A  | 3.58 |
| 16 | 言語活動を生かし、学び合いの授業を仕組み、主体的に取り組む児童の育成に努めている | A  | 3.42 |
|    |                                          | A  | 3.42 |
| 17 | 体験的な活動や問題解決的な学習を取り入れ、学習意欲の向上に努めている。      | A  | 3.67 |
|    |                                          | A  | 3.83 |
| 18 | 宿題や家庭学習に対する指導(学習習慣づくり)を継続的に行っている。        | A  | 3.62 |
|    |                                          | A  | 3.58 |
| 19 | 道徳の時間における指導を工夫し、道徳的実践力の育成に努めている。         | A  | 3.55 |
|    |                                          | B  | 3.30 |
| 20 | 体育の時間において、運動好きな児童の育成・基礎体力の向上に努めている。      | A  | 3.82 |
|    |                                          | A  | 3.60 |
| 21 | 保健や食育の指導など、健康教育の充実に努めている。                | A  | 3.85 |
|    |                                          | A  | 3.73 |
| 22 | 読書好きな児童を育てるため、積極的に読書活動に取り組むように努めている。     | A  | 3.57 |
|    |                                          | A  | 3.54 |
| 23 | 児童理解と心の居場所づくりに努め、存在感や価値を認め、個性の伸長を図っている。  | A  | 3.73 |
|    |                                          | A  | 3.64 |
| 24 | 基本的な生活習慣の形成と学習規律の確立に努めている。               | A  | 3.60 |
|    |                                          | A  | 3.43 |
| 25 | 教職員・児童ともに、挨拶運動に積極的に取り組んでいる。              | A  | 3.73 |
|    |                                          | A  | 3.87 |

|    |                                        |   |      |
|----|----------------------------------------|---|------|
| 26 | 廊下の歩行、スリッパの整頓等、決まりを意識した規律ある生活ができている。   | B | 3.13 |
|    |                                        | B | 3.13 |
| 27 | 児童会活動では、児童が主体的に活動できるよう考慮・工夫されている。      | A | 3.73 |
|    |                                        | A | 3.53 |
| 28 | 異年齢集団等の活動において、社会性やコミュニケーション力等の育成に努めている | A | 3.67 |
|    |                                        | A | 3.73 |
| 29 | 生徒指導に関して、職員の共通理解が図られ、意思統一して指導を行っている。   | A | 3.67 |
|    |                                        | A | 3.57 |
| 30 | いじめ問題の防止のために、早期発見・早期対応に学校全体として取り組んでいる。 | A | 3.80 |
|    |                                        | A | 3.73 |
| 31 | 教育活動に地域の人材や施設を有効活用し、地域の教育力を生かすよう努めている。 | A | 3.53 |
|    |                                        | A | 3.60 |
| 32 | 保護者との良好な関係を築き、児童の成長のために円滑な連携を図っている。    | A | 3.67 |
|    |                                        | A | 3.67 |
| 33 | 保護者や地域に対して、学校行事や活動の様子について情報を提供・発信している。 | A | 3.73 |
|    |                                        | A | 3.53 |
| 34 | 授業参観日や学校開放日等において、学校教育への理解を深められるよう努めている | A | 3.80 |
|    |                                        | A | 3.73 |
| 35 | 児童の安全確保が図られるように、保護者や地域・関係機関との連携を図っている。 | A | 3.87 |
|    |                                        | A | 3.60 |

各評価をポイント化して表示。Aが4.0 Bが3.0 Cが2.0 Dが1.0として平均点を算出。  
総合評価についてはAは3.41以上 Bは2.6～3.40 Cは2.59以下とした。

## 学校評価（教職員の自己評価）の考察（教職員数 15）

### ①A 評価の項目

35 項目中 31 項目が A 評価となりました。

### ②B 評価の項目

B 評価は、1「よく考え、真剣に学ぶ子どもに育っている。」 2「思いやりがあり、自他を大切にできる子どもに育っている。」 4「進んで働き、責任を持ってやりぬく児童に育っている。」 26「廊下の歩行、スリッパの整頓等、決まりを意識した規律ある生活ができている。」の4つの項目でした。

### ③成果

35 項目中 31 項目が A 評価でした。日頃から子供たちの指導・支援に力を入れて取り組んでいること、また、保護者アンケートや児童アンケートの結果からも分かるように、子供たちの成長に手応えを感じている結果であると考えています。

### ④課題と改善策

項目の1, 2, 4については、本校のめざす児童像の評価になります。どの項目も決して低い評価ではありませんが、私たち教職員が子供たちを更に高めていきたいという意欲の表れであると捉えています。

項目1については、子供たちが学習に対して興味関心をもって取り組めるように校内研究会や研修会などで私たち教師が学び合い、より良い授業づくりをめざしていきます。

項目2については、子供たちがお互いを思いやり、尊敬し合えるように道徳の授業や児童会のたてわり班活動、あいさつ運動、ボランティア活動、福祉体験活動の充実などを図っていきます。また、学期ごとに「いじめアンケート」を実施し、いじめの未然防止や早期発見、早期解決に取り組んでいきます。

項目3については、学級の当番活動や係活動、委員会活動等で子供たちが自分の役割に責任を持って取り組み、その成果を実感できるようキャリアパスポートなどを活用し、自己を振り返ったり、教師や保護者の皆様からの励ましを受けたりすることで自己有用感や自己肯定感を高める取組を進めていきます。

項目26については、学校生活での規律に関わる部分となります。教師による日常の指導はもちろんのことですが、子供たちが自主的に取り組めるように児童会を中心に自分たちの学校生活の課題を明らかにし、それを改善するための方法を自分たちで考え、実行し、改善できるよう指導・支援をしていきます。

**来年度も全職員で子供たちの指導・支援にあたっていきます。これからも、保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いします。**